

弘前薬剤師会広報

一般社団法人 弘前薬剤師会

広報 第2号(249号)

発行日 2017年(平成29年)5月1日

発行所 (一社) 弘前薬剤師会

弘前市富田3丁目14-1

TEL (0172)32-6205 FAX (0172)32-9199

<http://hirosakiyaku.com/>

弘薬通信

- 4/3 理事会 弘前市総合学習センター
4/7 急患診療所運営協議会 弘前市医師会館
4/10 第1回 在宅委員会 さいとう調剤本町店
4/13 社保担当打合せ会 県薬会館
4/14 総務・財務委員会 居酒屋 show
4/15 県薬常務理事会議 県薬会館
支部・地域薬剤師会連絡会議 県薬会館
4/18 理事会 弘前総合学習センター
4/20 弘前市国保運営協議会 弘前市役所
4/21 薬剤師における訪問服薬支援強化事業説明会 弘前市総合学習センター

理事会だより

平成29年度(一社)弘前薬剤師会第1回理事会

日時:平成29年4月3日(月)午後7時15分

場所:弘前総合学習センター

議長:前田淳彦 議事録作成:八木橋雄一

出席者:前田淳彦、磯木雄之輔、白滝貴子、津川俊彦、相馬渉、田澤竜子、奈良傑、吉岡英司、齋藤武、小笠原和也、加藤傑、菊池清長、安田知生、前田峻輔、小鹿竜也、上田寿夫、佐々木克典、佐々木直実、齋藤士郎、八木橋雄一

議題

●報告事項

(1)一般社団法人弘前薬剤師会登記報告

4月3日、司法書士倉橋孝行氏が法務局に登記申請を行った。設立時の理事には、本人からの理事就任辞退の申し出により工藤明子氏は除外になった。

●協議(審議)事項

(1)役員人事

会長、副会長、専務理事については弘前薬剤師会を引き継ぐことになった。常務理事、理事、監事については、前田淳彦より提案があり満場一致で承認された。

●会長 前田淳彦

●副会長 磯木雄之輔、白滝貴子、鈴木喜博、津川俊彦

●専務理事 八木橋雄一

●常務理事 上田寿夫、加藤傑、齋藤武、佐々木克典、吉岡英司

●理事 小笠原和也、菊池清長、小鹿竜也、佐々木直実、相馬渉、田澤竜子、奈良卓、前田峻輔、安田知生

●監事 齋藤士郎、坂本純一

(2)理事会組織

前田淳彦から提出された原案を下に以下のように組織が決まった。

○総務・財務委員会 担当副会長:磯木雄之輔

主担当理事:吉岡英司

担当理事:奈良卓(総務担当) 田澤竜子(財務担当)

○広報・情報委員会 担当副会長:磯木雄之輔

主担当理事:加藤傑 担当理事:佐々木直実

○医療保険委員会 担当副会長:白滝貴子

主担当理事:齋藤武 担当理事:小笠原和也

○在宅委員会 担当副会長:白滝貴子

主担当理事:齋藤武 担当理事:相馬渉

○地域保健委員会 担当副会長(専務理事):八木橋雄一 主担当理事:佐々木克典 担当理事:前田峻輔

○一般用医薬品等委員会 担当副会長:鈴木喜博

主担当理事:佐々木克典 担当理事:菊池清長

○福利厚生委員会 担当副会長(専務理事):八木橋雄一 主担当理事:吉岡英司 担当理事:小鹿竜也

○薬学教育委員会 担当副会長:鈴木喜博

主担当理事:加藤傑 担当理事:不在

○生涯学習委員会 担当副会長:津川俊彦

主担当理事:上田寿夫 担当理事:安田知生

(3)一般社団法人弘前薬剤師会事務職員採用
弘前薬剤師会で担当していた、病院の FAX コーナーの職員は引き続き採用となった。また、新たに山内亜紀子氏を事務局担当として採用することとした。

(4)一般社団法人弘前薬剤師会平成 29 年度総会
平成 29 年 5 月 24 日 (水) 19 時 30 分に開催することとした。場所の選定は八木橋専務理事が担当することとした。

(5)受付業務自動システム

加藤傑から、正会員証について説明があった。使用方法は、研修会の受付で提示すると研修会受講記録が自動的にできる。メーカー主催の研修会での受付では、研修委員会等の誰かが担当することで可能となる。再発行するときは手数料を頂いたらどうか。会員証規程を作ったらどうかの意見が出た。

(6)薬局研修会

前田淳彦から事業内容について以下の説明があった。

日時：平成 29 年 7 月 29 日 (土) 15 時 30 分

場所：弘前文化センター 中会議室

講師：宮原富士子 (ケイ薬局)

後援：塩野義製薬 (交渉中)

今後の担当を磯木副会長、生涯学習委員会他で共同して進めていくこととした。

(7)規定集作成

定款細則 (磯木、上田、小笠原)、組織規定 (加藤、菊池)、理事会規程、慶弔規程 (奈良、前田、八木橋)、旅費規程 (安田、吉岡) について原案を下に意見がでた。総務委員会が集約することとした。

(8)相馬渉から、4 月 21 日開催の在宅研修会について報告があり、FAX 送信することとした。

平成 29 年度第 2 回 (一社) 弘前薬剤師会理事会

日時：平成 29 年 4 月 18 日 (火) 午後 7 時 15 分

場所：弘前学習センター

議長：前田会長 議事録作成：吉岡英司

議事録文責：八木橋

出席者：前田会長、磯木・鈴木各副会長、八木橋専務、加藤・齋藤 (武)・佐々木 (克) 吉岡各常務、小笠原、小鹿、相馬、田澤、奈良、前田 (峻)、安田各理事、齋藤 (士)・坂本各監事

議題

●報告事項

(1) 一般社団法人弘前薬剤師会の状況

・4/3 登記完了。現在は電話の所有権・名義の移行の手続き中であることの報告。

・薬剤師会会員の申し込み行ったが、返答の不明者が 59 人いるため、理事で手分けして確認を取ることとした。締め切りは今月末とする事にした。

・事務局に設置する FAX 複合機も購入予定。現在注文中。

・FAX コーナー勤務の事務局員の時給は 4 月より時給 750 円とした。また交通費は非課税限度額分の通勤費を支払い、駐車料金は実費を支給することとする。

(2)災害時対応薬局調査結果 (弘前市医師会依頼)

停電時での自家発電や蓄電設備があり平常通りの業務をする薬局が、弘前医師会の管轄内で 10 薬局あり医師会へ報告した。その他の内容の活用に関して理事会で今後検討していく。

(3)委員会報告

・実務実習委員会：4/14 開催の委員会開催についての報告。工藤明子委員長退任で大川先生が引き継ぐと報告あり。

・在宅委員会：4/21 開催の研修会にて参加者の集計結果 103 名予定。会場の収容人数から入りきれないため、1 薬局 2 名以上申込みの薬局にお願いして 1 名にさせていただくと報告あり。

・総務・財務委員会：役員・理事会の組織人事の報告があり、総会の議題として提出する。

●協議 (審議) 事項

(1)定款規定 (事業等実施に関する規定、会費規定、FAX コーナー保険薬局登録規定)

各理事に担当してもらいそれぞれ検討した規定について協議された。

委員会だより

(2)総会

・5月24日に弘前市総合学習センター大会議室で予定している。

- ・5月10日までに会員に案内文を発送したい。
- ・各委員会には4月26日までに事業計画案を提出してもらおう。また監査の日時を4月20日(木)19:30から弘前市薬剤師薬局2階とした。

(3)役員人事(新理事)

総務・財務委員会より報告のあった内容で決めていきたい。

(4)薬局研修会(7/29)

「健康サポート薬局のための研修会」を7月29日(土)弘前薬剤師会で開催予定しているが、弘前市文化センターで行うこととなった。これからは磯木副会長を中心に後援メーカーの塩野義製薬と連絡をとり決めていく。

(5)平成29年度地域ケア会議の出席者

今年度も7箇所で開催されている。昨年度は薬剤師会より1名ずつ参加したが、今年度は複数名で参加したいと考えている。在宅委員会の相馬先生を中心に人選を任せることとなった。

(6)その他

- ・一般社団移行に伴い他団体・各病院・実務実習関連の大学等に御挨拶状を送ることとする。
- ・弘前市保健所の山中所長より、「医療介護連携分野の入退院時ケアカンファレンス会議」に薬剤師会からも出席して欲しいとの要望があり、在宅委員会で担当を受け持つことになった。
- ・弘前市歯科医師会より「歯科処方例集の発行記念講演会」依頼があり。6月23日歯科医師会例会にて弘前歯科医師会館で開催予定。担当委員でもある齋藤武常務理事が講演することになった。

広報情報委員会

●弘前市立病院

《新規院外登録薬品》

- ・テクフィデラカプセル 120mg
- ・テクフィデラカプセル 240mg
- ・フルティフォーム 125 エアゾール 120 吸入用
- ・ボンビバ錠 100mg
- ・ミケルナ配合点眼液

●国立病院機構弘前病院

《新規院外登録薬品》

- ・フルコナゾールカプセル 100mg 「サワイ」
- ・プロペト 100g/本
- ・アズノール軟膏 20g/本

●弘前大学医学部附属病院

《新規院外登録薬品》

- ・テクフィデラカプセル 120mg
- ・テクフィデラカプセル 240mg
- ・オレンシア皮下注 125mg オートインジェクター 1mL
- ・トレリーフ錠 OD 錠 25mg
- ・ブイフェンドドライシロップ 2800mg
- ・オーラノフィン錠 3mg 「サワイ」
- ・アジルバ錠 10mg
- ・ピドキサール錠 20mg

在宅委員会

薬剤師による訪問服薬支援体制強化事業の説明会について

在宅委員会 委員長 相馬 渉

4月21日（金）に弘前市学習センターで、薬剤師による訪問服薬支援体制強化事業の説明会が行われ、87 薬局、90 名近くの参加がありました。この事業は、7 月から開始予定であり、詳細については、今後青森県薬剤師会の HP に掲載しますのでぜひご確認ください。報告用紙なども HP からダウンロードできるようにします。今回の事業は、医師の指示なしに薬剤師が患者様のお宅に訪問し、残薬整理や服薬支援することで、薬の管理に困っている患者様をサポートしていく事業です。今後は、医師会やケアマネ協会、看護協会などにこの事業の説明をしていく予定です。7 月以降、在宅の届出をしている薬局に訪問依頼がきましたら、積極的に訪問してください。薬剤師の職能を多職種や患者様にアピールする絶好の機会です。是非、多くの薬局の事業参加をお願いいたします。



2017 年度公認スポーツファーマシスト認定 受講者募集について

スポーツファーマシスト活動推進担当: 齋藤武

先月広報でお知らせしました、公認スポーツファーマシスト認定受講者募集についてですが、4 月 25 日 12 時より申し込みが開始されました。

下記 URL から詳細をご覧ください。

<https://www.sp.playtruejapan.org/acquire/guide.html>

なお、締切は 5 月 19 日 17 時ですので、資格取得をお考えの先生は申し込み忘れの無いようよろしくお願いいたします。

編集者：加藤 傑

研修会案内 平成 29 年 5 月

講演会名・日時・会場	内 容	備 考	単位
<p>弘前パーキンソン病セミナー</p> <p>日時 2017 年 5 月 19 日 (金) 18:45 - 20:30</p> <p>会場 ホテルニューキャッスル</p>	<p>【情報提供】 18:45 ~ 19:00 : 新規酸分泌抑制薬タケキャブについて 大塚製薬株式会社 仙台支店 青森出張所医薬情報担当</p> <p>【一般講演】 19:00 ~ 19:30 『ニューブローパッチの使用経験 2017』 弘前大学大学院医学研究科 脳神経内科学講座 助教 清野 祐輔 先生</p> <p>【特別講演 2】 19:30 ~ 20:30 『パーキンソン病における嚙下障害 ～経皮吸収型製剤の意義と有用性～』 近畿大学医学部 神経内科 准教授 平野 牧人 先生</p>	<p>JPALS 研修会コード：02-2017-0016-101</p> <p>主催：大塚製薬株式会社 後援：(一社) 弘前薬剤師会</p>	1
<p>第 28 回弘前心不全セミナー</p> <p>日時 2017 年 5 月 25 日 (木) 18:45 - 20:30</p> <p>会場 ホテルニューキャッスル</p>	<p>【学術情報】 18:45 ~ 19:00 「経口 FXa 阻害剤 リクシアナ錠の有用性について」 第一三共株式会社</p> <p>【一般講演】 19:00 ~ 19:20 『再発性失神患者に対する植込み型心臓モニタ Reveal LINQ の使用例』 弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座 金城 貴彦 先生</p> <p>【教育講演】 19:20 ~ 20:00 心不全患者さんの利尿剤の使い方・考え方 1. 『腎保護を旨指した利尿剤の使い方』 弘前大学医学部付属病院 循環器内科・腎臓内科 助教 横山 公章 先生</p> <p>2. 『知っておきたい利尿剤についての知識 - 腎臓内科の立場から -』 弘前大学大学院医学研究科 地域医療学講座 准教授 中村 典雄 先生</p> <p>【パネルディスカッション】 20:00 ~ 20:30 司会 弘前大学大学院医学研究科 不整脈先進治療学講座 准教授 佐々木 真吾 先生 テーマ：循環器疾患 Q & A パネリスト：飯田 寿徳 先生 (健生クリニック 所長) 小野 浩嗣 先生 (弘前小野病院 院長) 相楽 繁樹 先生 (さがらクリニック 副院長)</p>	<p>JPALS 研修会コード：02-2017-0023-101</p> <p>共催 弘前心不全セミナー / 第一三共株式会社・ 日本メドトロニック株式会社 後援：(一社) 弘前薬剤師会</p>	1

<p>心原性脳塞栓症予防学術講演会</p> <p>日時 2017年5月26日(金) 18:45 - 20:30</p> <p>会場 ホテルニューキヤッスル</p>	<p>【学術情報提供】 18:45 ~ 19:00 バイエル薬品株式会社</p> <p>【一般講演】 19:00 ~ 19:30 「心原性脳塞栓症の最近の動向」 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 内科副部長 萩井 謙士 先生</p> <p>【特別講演】 19:30 ~ 20:30 「DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察」 国立病院機構京都医療センター 循環器内科部長 赤尾 昌治 先生</p>	<p>JPALS 研修会コード：02-2017-0019-101</p> <p>主催：バイエル薬品株式会社 後援：(一社)弘前薬剤師会</p>	1
<p>第4回弘前市医師会医療従事者学術講演会</p> <p>日時 2017年5月30日(火) 18:45 - 20:35</p> <p>会場 ホテルニューキヤッスル</p>	<p>【情報提供】 18:45 ~ 19:00 「タケキヤブ錠の最新の知見」 大塚製薬株式会社 青森出張所</p> <p>【一般講演】 19:05 ~ 19:35 「当院における心不全診療と利尿薬の使い方」 弘前大学大学院医学研究科 総合地域医療推進学講座 助教 石田 祐司 先生</p> <p>【特別講演】 19:35 ~ 20:35 「当科における最新医療の現状と病診連携」 弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座 教授 富田 泰史 先生</p>	<p>JPALS 研修会コード：02-2017-0018-101</p> <p>主催：大塚製薬株式会社 後援：(一社)弘前薬剤師会</p>	1
<p>第55回 弘前糖尿病研究会</p> <p>日時 2017年6月1日(木) 18:30 - 20:15</p> <p>会場 アートホテル弘前シテイ</p>	<p>【Session1：ミニレクチャー】 18:35-18:45 『30 ミックスからライゾドグに変更後の利便性に関するアンケート調査』 今村クリニック 看護師 櫻田 俊子 田澤 夕 田中 奈保美 本間 裕貴子 工藤 八寿子 福士 正子 相馬 真紀子</p> <p>【Session2：基調講演】 18:45-19:15 『糖尿病と大血管障害 一死因の変化からみえてきた課題とは一』 青森県立中央病院 内分泌内科 部長 松井 淳 先生</p> <p>【Session3：特別講演】 19:15-20:15 『糖尿病治療 一食事・運動療法をややる気にさせる方法一』 済生会横浜市東部病院 院長補佐 比嘉 眞理子 先生</p>	<p>★参加費：開業医：1,000円、勤務医・薬剤師：500円、看護師・スタッフ：無料</p> <p>JPALS 研修会コード：02-2017-0020-101</p> <p>主催：弘前糖尿病研究会、武田薬品工業株式会社 後援：(一社)弘前薬剤師会</p>	1

研修会予告 (詳細がまだ決定していないもの) 詳細が決まりましたら、HPにてお知らせ致します。

Epilepsy Symposium in Hirosaki
第48回薬剤師生涯セミナー
第5回弘前市医師会医療従事者学術講演会
アジルバ発売5周年記念講演会

第一三共
持田製薬
ノボルデイスク
武田薬品工業